



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: MANKIND IS OUR BUSINESS

「ロータリー：人類が私たちの仕事」

2001～2002年度・国際ロータリーテーマ/リチャード D.キング会長

「ロータリーの心を伝えようー家庭に、職場に、地域にー」

2001～2002年度・東京新南ロータリークラブテーマ/大日方 真会長

本日の例会 2002年1月11日 第730回例会

新年初例会

「新年のご挨拶」

会長 大日方 真君

新年を迎えて「本音で語る」

会長 大日方 真



新しい年を迎えました。厳しい日々が続きますが、さわやかな気持ちで困難に立ち向かいたいと思います。私は、去年12月の15周年記念フォーラムを思い出しています。

フォーラムでは、「本音で語る」ことが話題になりました。「本音で語る」とは、本心を語ることだと思います。しかし、本心を

語ることは、自分の弱さを示すことでもあります。相手を傷つけるおそれもあります。信頼感がなければ、なかなか本心は語れません。クラブの中で世代間のギャップが広がりつつある、理事や役員経験者との対話がむずかしいとよく言われますが、精神的なゆとりを失うと、どうしても批判的になり、対話が閉ざされてしまいます。私達は、もっと聞き上手になる必要があります。相手の考えが分かると心が通じあったように思えて、爽快な気分になります。世界が広がります。

ところで、本音でなにを語るのでしょうか。ロータリーの活動やロータリーとのかかわりを語る。ロータリーの活動については、譲り合って一つの結論に導かなければなりません。ロータリーとのかかわりは一人一人違います。違いがわかると、自分の考え方や立ち振る舞いが変わることもあります。

停滞する日本経済のもとで、困ったり悩んだり、助けを求めたいことが起こるかもしれません。それを話せば、友情が深まるでしょう。ビジネスの関係を深めて利益を得ることも、率直に語り合ったらどうでしょうか。政治の問題はどうでしょう。小泉首相の政策が正しいのかどうか。テロリズムは許せませんが、アフガニスタンに対するアメリカの執拗な攻撃を認めるのでしょうか。かけがえのない命が奪われ、何百万人もアフガン難民が生まれています。R I は、アフガン難民救済の寄付を求めています。それをどう受け止めたらいいいでしょう。政治や経済の問題も本音で語り合うテーマだと思います。

さて、私の本音は会員増強です。女性会員も歓迎したい。新しい会員が加われば、その人を中心にさらに世界が広がります。会員を増やす努力がロータリーを活性化します。

最後に、15周年記念事業のひとつとして、クラブ会報委員会、広報委員会の皆さんが中心になって作りあげたクラブのホームページのことを触れておきたいと思います。テスト的に作られたもので、まだ内容は不完全です。随時更新していく体制も出来ていませんが、一度是非ホームページを見て、ご意見を寄せてください。

このホームページは、皆さんのメッセージを自由に掲載できる掲示板の機能を備えています。掲示板は、会員相互の情報交換の場になります。eメールと同じように、掲示板を活用していただければ、それだけでクラブは、相当に活性化すると思います。

ともかく、今年は、本音で語ろうではありませんか。

鈴木重徳会員ご逝去

当クラブ鈴木重徳会員は、「クモ膜下出血」の為1月7日午前6時50分急逝されました。(享年62歳)

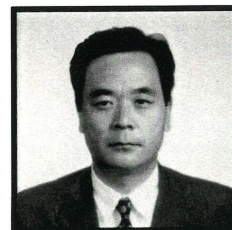
当クラブには1987年3月20日ご入会、会員増強委員長、青少年交換委員長、国際奉仕委員長等、数々の委員長を歴任頂き、又本年度は、米山奨学生のカウンセラーとして、ご尽力を頂いておりました。

ここに慎んでご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対して心から哀悼の意を表します。

尚、お通夜、並びに葬儀、告別式の儀は、鈴木家、田辺建設株式会社の合同葬により、下記の通り執り行われます。

記

1. お通夜 1月15日(火) 午後6時～7時
2. 葬儀・告別式 1月16日(水) 午前10時～11時
3. 場所(お通夜・葬儀・告別式)
桐ヶ谷斎場・雲の間
品川区西五反田5-32-20(TEL 3491-0213)
4. 葬儀委員長 田辺建設株式会社 代表取締役 市川忠夫様
5. 喪主 鈴木重太郎様(ご長男)
目黒区大岡山1-31-17-702(TEL 3725-7445)



先週報告 12月21日 第729回例会

◎会長報告

①去る12月14日の15周年記念フォーラム、祝宴及び忘年家族会には多くの会員と御家族の皆様に出席頂き、お礼を申し上げます。

②土屋東一会員にポールハリスフェローのメダルをお渡ししました。

◎15周年記念行事(柴本実行委員長)

約一年間の準備期間を経て、内輪で質素な、全員参加の実りある会合を目指してきました。今回のフォーラムの成果を今後のクラブ運営に生かすよう、続けて行きたい。皆様へ感謝。

◎幹事報告

各委員長は「各委員会上半期活動報告と下半期活動計画書」を1月11日までに事務局へご提出下さい。



◎国際奉仕委員会(島田委員長)

アフガン難民救済金として当クラブより35,000円寄付致しました。

◎親睦活動委員会(高須副委員長)

千代田グループ予選ゴルフ大会の選抜選手6名を募集致します。3月11日(月)東京G.Cで開催します。メ切1/25。

◎慶事報告 誕生日祝/高須康有君(12月23日)

◎出席報告 会員71名/出席39名・欠席32名(出席規定免除者6名)
ビジター 6名 ゲスト 1名

1月行事予定

1月はロータリー理解推進月間です

4日(金) 休 会 (年始)

8日(火) 火 曜 会

東京全日空ホテル 37F アストラル 18:00~19:30

11日(金) 新年初例会

1月定例理事会

東京全日空ホテル 1F 孔雀 例会後13:50~15:00

ロータリー研究会

東京全日空ホテル 1F 陽炎 18:00~20:30

18日(金) 第4回クラブ協議会

テーマ「各委員会上期活動と下期活動計画」

東京全日空ホテル B1F 八雲の間 例会後13:10~14:30



12月21日/15件47,000円

2001~2002年度累計903,000円

多額の御寄付を有難うございました。

田辺賢三/体調を崩して、15周年記念日欠席をいたし申し訳ありません。皆さん、よい年をお迎え下さい。市川徹/本日所用で出席できず、この場をかり退会のご挨拶と、お世話になりましたお礼を申し上げます。又、後任の柴田を宜しくお願い致します。高須康有/誕生祝いありがとうございます。本年は皆様、お世話になりました。馬場一廣/一年間お世話になりました。青野信次/今年も余す所10日余り、よい年をお迎え下さい。吉田用親/本年最後の例会、皆さんよいお年を!山下忠治/お寒くなりました。一年間有難うございました。よい新年をお迎え下さい。小湊雅亮/本年ラスト例会です。この一年色々有難うございました。村山公士/松田さん、先日の学校での講演ありがとうございます。皆様、本年はお世話になりました。来年も宜しくお願い致します。佐々木忠行/武下さん写真ありがとうございます。山根一剛/武下様、きれいに撮れた写真ありがとうございます。小原健/武下さん、お写真ありがとうございます。鈴木康一/上海の人々の「何かをやらう」という意欲に、押されっぱなしの一年でした。明日から今年最後の上海です。吉岡琢磨/伯井さん、初ニコニコご苦勞様。後期も会員増強宜しくお願いします。伯井隆義/初めてのニコニコを担当、うまくできましたかどうか。ありがとうございます。

12月臨時理事会議事録

日 時 2001年12月14日 (持ち回り)

場 所 東京全日空ホテル B1 八雲の間

出席者 大日方、谷村、青野、清原、村山、島田、吉田(用)、入沢、西澤、新保 (順不同・敬称略)

決議事項 1. 会員候補者1名の受付を承認。

次週予告 2002年1月18日 第731回例会

第4回クラブ協議会

テーマ「各委員会上期活動と下期活動計画」



「四季と和菓子」

日本には美しい四季があります。春夏秋冬の移ろいの中で生活している日本人は、ことのほか四季に敏感で自然に対する鋭敏な感覚を育んできました。心のなごみ、生活の潤いを自然に求め、それを写しとる文化を育ててきました。衣食住はもちろんのこと、美術や食文化にも四季趣味的なものまで多くの自然が息づいているのを感じます。絵画・工芸・建築・食文化に四季を愛しむ心が脈々と流れています。

和菓子の魅力の一つとして季節感があふれていることがあげられます。四季折々の自然の香り、色彩、味わい、花鳥風月を楽しむ心を和菓子を通して表わすのです。春の訪れを告げる鶯のさえずり、白梅紅梅にちなんだ花菓子は一足早い春を感じさせます。山々には若草の芽が出、桜の花が咲き乱れると和菓子も春爛漫を迎えます。五月の杜若、菖蒲の白と紫の花菓子は安らぎの一時を与えてくれます。夏には葛・寒天を使った涼しげな和菓子が暑気払いに一役買います。秋は紅葉と実りの時です。野山に赤・黄・緑と鮮やかな色があふれます。自然の恵みを受け米・芋・小豆・栗・梨・柿などが実ります。和菓子の題材・材料の豊かな時です。和菓子もまさに錦秋となります。冬は木枯し、雪の時です。雪の中からこっそり顔を出す花菓子が店頭に並びます。和菓子も冬化粧です。

「和菓子づくりの心」

絵画・工芸品・建物等は、形ある物として残され、時代は移っても同じ物を鑑賞することができます。和菓子は食べる時こそその価値は輝きを増しますが、形は失うはかない命です。だからこそ、その味・色・形を通して、作り手の心をいかにして食べ手に伝え、訴えることができるか、これこそが作り手の求めてやまないものなのです。和菓子は作り手の人柄を表します。作り手は材料を厳選し、四季を深く知り、感性を磨き、熟練された技術で、己れの心を、和菓子を通して、食べ手に訴える努力をしているのです。

「和菓子は五感の総合技術」

「和菓子は五感の総合技術」という言葉があります。視覚で和菓子の色彩を楽しむ。味覚で食べたおいしさを味わう。触感は舌ざわり、歯ざわり、のどごしなどを感じる。嗅覚のために、茶の香りをそこなわない微妙な香りを和菓子は大切にしています。聴覚のために、和菓子には一つずつ銘がつけてあります。花鳥風月、古典文学からとった菓銘を耳にすることにより、その情感・余韻を楽しむことができます。

和菓子は日本の風土・四季、日本人の体質と文化から生み出された知恵の結集であり、外来文化をも融合した日本独自のものです。五味五感を働かせて味わっていただければと思います。日本の和菓子は日本人の感性と英知が長い間かかって創り上げた、日本の文化の一つだと言うからです。

お知らせ

「ガバナー月信」1月号は公開されております。

2750地区ホームページにアクセスして是非ご覧下さい。

<http://www.ri2750.org>

東京中央新RC認証状伝達式のご案内

日 時: 2002年2月28日(木) 18:00~20:30

場 所: 帝国ホテル 3階「富士の間」

登録料: 18,000円

登録申込は1/28までに、事務局へお願い致します。

東京新南ロータリークラブ [http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth]

〔会長〕大日方真 〔副会長〕谷村義雄 〔幹事〕新保國彦

〔会報委員長〕小杉真史 〔今週の担当〕岩上義明

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp

例会日・例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル

〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111